

大阪市東住吉区シェアサイクル 実証実験開始式

HUBchari・大阪バイクシェア連合体

(特定非営利活動法人Homedoor 株式会社ドコモ・バイクシェア)

NTT
docomo
bike share

 **HUBchari**

HUBchari/大阪バイクシェアとは

300
ポート

2021年11月1日現在、大阪市内約300ポートでご利用いただけるシェアサイクルです。**大阪市内最大規模**での拠点を展開しています。また、多くの企業様のご支援により、大阪駅前や淀屋橋、心斎橋、新世界等、大阪を象徴する場所にも拠点を多数設置しております。

2017年/2020年/2021年には地域のまちづくり団体に協力いただき、御堂筋にも実験的に拠点を設置しています。



御堂筋（なんばマルイ前）の歩道上に実験的に設置

since
2011

認定NPO法人Homedoorが運営する「HUBchari」は、**2011年に大阪市立大学の学生であった代表の川口がスタート**しました。

2016年には、株式会社ドコモ・バイクシェアからシステム等の提供を受け、大阪バイクシェア・HUBchariは協働を開始しました。これまでに、大阪市北区・住吉区・此花区とシェアサイクルの実証実験をしてまいりました。



2012年に住吉区で実験をした際のオープニングセレモニーの様子

利用者
増加中!

利用者は年々増加しており、特に昨年度はコロナ禍での密を避けた移動手段としても注目され、さまざまなメディアにも登場しました。

<掲載メディア>

日本経済新聞、毎日新聞、朝日新聞

毎日放送「ちちんぷいぷい」「ミント!」、朝日放送「キャスト」ほか多数

基本システム

保険に加入しています
万が一の事故の際もご安心



GPS／準天頂衛星で
位置データ管理
自転車位置をリアルタイム管理



簡易設置型のビーコンで
ポートを仮想管理
電源工事不要
半径 5m の範囲で貸出返却可能



迅速かつ一時的にポート設置可能
電源工事をせずにイベントや災害時など
容易にポート設置可能



ICカード
(おサイフケータイ)対応
交通系ICカードや
おサイフケータイで
ワンタッチ貸出しに対応



電動アシスト付自転車
坂道でも移動が楽々



導入コスト30%以上削減

専用機械ラック不要。
従来ポート型システムから導入コスト削減



利用方法 - 貸出と返却 -



📍 借りる

操作パネルに**カード**、または**4桁のパスコード**を入力自転車の鍵が自動で開錠します。



📍 返却する

手動で鍵をかけ、自転車「操作パネル」の「ENTER」を押し返却完了です。

料金プラン(税込)

地域居住者、就業者・法人利用、観光客、
それぞれのニーズに合わせた料金プランをご用意

プラン	料金	追加料金	支払方法	利用方法
1回利用	165円/30分		クレジット カード	ホームページで会員登録
1日利用	1,527円/日 (当日の23:59まで)			① マイページから使いたい自転車を選択し、 自転車にパスワードを入力して開錠 または、 ② 自分のICカードを鍵として登録し、 それをかざして開錠
月額利用	2,200円/月 (最初の30分は0円 30分以降165円/30分)			
1日パス	1,500円/日 (当日の23:59まで) + デPOSIT 500円		現金	1日パス販売拠点でパスを購入 販売拠点でカードも返却すると デPOSITも返金
法人利用	4,400円/月		クレジット 請求書払い	登録用紙に必要事項を記入の上、郵送

本実証実験でのポート設置

東住吉区には**23カ所**のサイクルポートを設置済み

今後もさらに東西の交通網を強化すべくポートを拡大

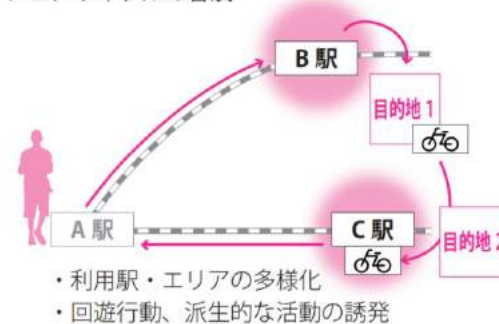
新設ポート	
1	東住吉区役所
2	東住吉区役所矢田出張所
3	東住吉会館複合施設
4	東住吉スポーツセンター
5	駒川商店街ココロホール
6	長居公園 北口
7	長居公園 北東口
8	長居公園 駐輪場内
9	長居公園 南口
10	長居公園 南東口
11	近鉄線今川駅（調整中）
12	近鉄線針中野駅（調整中）
13	近鉄線矢田駅（調整中）
14	大阪府住宅供給公社 山坂団地（11/12設置予定）
15	マックスバリュ駒川中野店（調整中）
合計 28ヶ所	

東住吉区におけるシェアサイクルの意義

- ① 乗り捨てが可能となり、**利用駅・エリアが多様化**する
：駐輪場のスリム化や、放置自転車対策となる ※東京都港区で一定の効果あり
- ② 電動アシスト自転車で、従来よりも**低い労力での移動が可能**となる
：お年寄りの方にも、外出をお楽しみいただける
- ③ **回遊行動、派生的な活動（周辺施設の利用など）を誘発**できる
：長居公園や鉄道駅から区内へ、人の流れを作ることができる

人々の移動が活発になり、
まち全体の活性化につながる

シェアサイクルの普及



出典：東住吉区まちづくりビジョン P36より抜粋

ポイント① 商店街やスポーツチームとの連携

地元の商店街やスポーツチームとの連携

駒川商店街ココロホールや長居公園5ヶ所にポートを設置することで、公園・スタジアムに訪れた人が、商店街をはじめとする東住吉区内を周遊する仕組みづくりを行います。

また、広告車両も50台配置して
区内を盛り上げます！

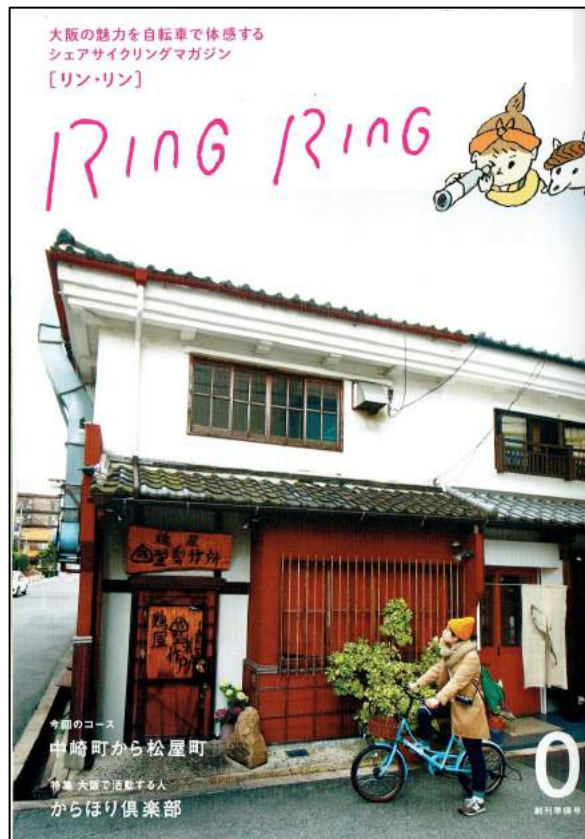


ポイント② 区内周遊の仕組みづくり

シェアサイクリングマガジン「リン・リン」の発行

シェアサイクルでの東住吉区内の周遊コースを
提案するマガジンを作成します。
自転車だからこそ行ける地元の商店をご紹介します。

2022年
発行予定



ポイント③ 生活困窮者への就労支援

生活困窮者への就労支援

これまで、シェアサイクルHUBchariでは、200名以上の生活保護受給者やホームレスの人をはじめとする生活困窮者を直接雇用してきました。単なるシェアサイクルとしての機能だけではなく、シェアサイクルが就労支援の場としても活用されます。

業務内容

- ・バッテリー交換
- ・再配置トラックの横乗り
- ・ポートでの現金対応や受付業務

※その人の状況に応じて、人と接することがない単純作業や、接客を伴う業務でより本格的就労への訓練となるような業務と、多様な業務の提供が可能です。



ポイント④ 災害時におけるシェアサイクルの活用

災害時こそシェアサイクルを活用した防災をご提案！

目的

災害時の初動及び復旧活動に関わる緊急移動手段としてシェアサイクルを活用します。

具体的な事項

緊急時専用ICカードの事前配布

- ・1枚の専用ICカードで複数台の自転車が貸出可能
- ・サイクルポートがサービス中断している場合でも自転車の貸出が可能

シェアサイクルで
東住吉区に新しいサイクルを！
応援、よろしくお願いします

